

野外科学(株) 本社ビル



所在地：北海道札幌市東区苗穂町12丁目2番39号 S352
 建築面積：485.55㎡
 延床面積：871.10㎡
 構造・規模：鉄骨造、2階建
 施工主：野外科学(株)
 設計：建築／(有)伊達計画所＋(有)武井企画設計
 照明／(有)イリス
 施工：建築／(株)井上技研
 電気／サンエス電気通信(株)
 設備／恒星設備(株)
 完成年度：2015年8月

札幌市に本社を置く、環境調査、環境アセスメント、環境測定、ダイオキシン分析業などを行う野外科学(株)。このほど、複雑化する自然界の高度な調査・分析が提供できる環境づくりを図るため、既存建物内の技術部門を拡張して本社ビルを新設。新設の照明は、LEDベースライトTENQOOシリーズを中心に採用し、快適な執務空間を創出。

技術部門の環境を拡張するため、同敷地内に隣接して本社ビルを新設

野外科学(株)は、河川流量調査・湖沼調査や雪氷調査・気象調査、3次元レーザープロファイラーを利用した最先端の測量、地質調査などを行う自然と社会環境の総合コンサルタント事業を行う会社です。平成25年には北海道建設部から「建設部工事等優秀者表彰」において委託部門(測量調査)の優秀者として感謝状を受領、平成26年には北海道小樽建設管理部から「小樽建設管理部優秀管理技術者表彰」を受賞、および日本雪氷学界から「日本雪氷学会平田賞」を受賞するなど、高い技術力を誇っています。また、年2回のペースで自社の技術講演会、外部講師による社外対応術の講演などを行い、さらなる磨きをかけられています。

オフィス内はLEDベースライトTENQOOシリーズの温白色を採用し、省エネをさらに高めつつ快適な執務空間を創出

照明は、省エネ・メンテナンスフリーを配慮してオールLED化とし、目への負担を軽減するため温白色(相関色温度4000K)を中心に使用しています。エントランスの照明は、LEDによるコーブ照明風に壁面を照らし、美しく目にやさしいあかりを創出。1階の広い階段ホールは、壁面上部にはLED間接ライトで広がり感をつくり、地明かりにLEDライトエンジンダウナライトを用いて落ち着き感をアップしながら階段の段差を明確にしています。

執務室の照明は、LEDパーカー形状に丸みを加えたことによりこれまで以上にLEDパー全体が均一発光するLEDベースライトTENQOOシリーズ直付形を採用。省エネ性をさらに高めながら快適な執務環境を形成しています。会議室の照明は、LEDベースライトTENQOOシリーズとLEDダウンライトを採用し、プロジェクターの使用にも対応するよう約5%～100%の調光を可能にしています。

2階階段ホールは、LED一体形ダウンライト電球色を採用。打ち合わせ室としても休憩室としても落ち着ける照明環境としています。

夜間の景観は、外観デザインのシャープな縦のラインにLEDの温白色・電球色の光色が違和感なく溶け込み、美しいハーモニーを生み出しています。



エントランスの照明 LEDによるコーブ照明風にして壁面に広がるやさしい光を演出



LEDの間接照明でソフトなあかり、LEDダウンライトの光で階段をサポート



廊下のLEDダウンライトによる照明



TENQOOのベースライトとLEDダウンライト調光タイプを採用した会議室



応接室のTENQOOシリーズによる照明



営業執務室の照明 LEDベースライトTENQOOシリーズを均等配置。省エネをさらに高めつつ快適な執務空間を創出



温白色を使用し目の負担を軽減している執務室の照明



LEDダウンライト採用の階段ホール



TENQOOシリーズによる社長室の照明



夜間の外観 シャープな縦のラインの外観デザインとLED照明の温白色・電球色の光色が美しく調和

主な納入機器一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	LEDベースライトTENQOOシリーズ	LEKT407401W-LS9	168	LED 消費電力：26.5W
		LEKT407401L-LS9	12	LED 消費電力：26.5W
		LEKT207161W-LD9	2	LED 消費電力：12.5W
		LEKT207161L-LD9	2	LED 消費電力：12.5W